



東海医療科学 初の準優勝

第9回愛知県柔道整復専門学校柔道大会
第5回(公社)愛知県柔道整復師会少年柔道形競技会
第37回(公社)愛知県柔道整復師会柔道大会

6月19日(日)、上記の3大会が県武道館第3競技場にて開催された。専門学校大会では米田柔整専門学校が2連覇で8度目の優勝を飾った。形競技会では全国連覇に向け半田チームが5連覇を成し遂げ、愛整大会では大曾根支部が笠寺支部を制し2年ぶり8回目の勝利の栄冠に輝いた。

専門学校柔道大会は午前9時30分から、県内5校が参加して行われた。森川大会会長は、「日頃の練習の成果を十分に発揮しケガのないよう学生時代のよき思い出になるような試合をしてほしい」と挨拶した。



強豪米田柔整専門学校は大将・副将・中堅に実力のある選手を揃え、盤石の強さで全チームを破り優勝を果たした。一方、東海医療科学は2年前優勝した実力校の中和医療に引き分けるなど躍進し、内容勝ちの僅差で初の準優勝を勝ち取った。同校の竹上 勝監督(笠寺)は、「今年の選手はまとまりがよくしっかり練習ができました」と試合を振り返った。

少年柔道形競技会は12時10分から、棄権した鶴舞支部を除く9支部の代表選手により「投の形」を競った。森川大会会長は、日整形競技会で本県ペアが愛知県知事に優勝報告をしたことに言及し、「落ち着いて自信を持って日頃の練習の成果を発揮し、悔いの残らないよう頑張ってください」とエールを送った。凜とした静寂のなか、どのチームもレベルの高い技を披露した。その結果、全国連覇を狙う森 正仁監督率いる半田ペアが他チームを圧倒し5連覇を飾った。



午後2時15分からは**本会柔道大会**が行われた。森川大会会長は、「支部の代表としてケガをしないよう持てる力を発揮してほしい」と激励。その後2試合場に分かれ白熱した試合が繰り広げられた。決勝戦では大曾根支部と笠寺支部が対戦。大曾根が先鋒から副将戦まで4連続一本勝ちを収め4対1で2年ぶり8回目の勝利の栄冠に輝いた。

3大会はすべての関係者の協力のもと大きなケガもなく無事終了した。一切の後片付けが午後4時20分には完了した。

【専門学校柔道大会】▷優勝:米田柔整▷準優勝:東海医療科学▷3位:中和医療▷4位:トライデントスポーツ医療看護▷第5位:名古屋医健スポーツ

【少年形競技会】▷優勝:半田(取:牧園羽菜 受:石原梗雅)▷準優勝:岡崎(取:作田晴空 受:竹本徹匠)▷3位:笠寺(取:岩瀬晴太郎 受:岩瀬雄太郎)

【本会柔道大会】▷優勝:大曾根▷準優勝:笠寺▷3位:豊橋・半田

【形の演武】▶講道館護身術:野村時丈(取・中村)・中村 太(受・大曾根)

▶固の形:木之本達明(取・半田)・大元美久(受:半田)

【東海ブロック大会出場選手】

監督:春日井和幸・大将:石田雅明(鶴舞)・副将:竹上 勝(笠寺)・中堅:笹木原久貴(大曾根)・次鋒:浅井友哉(一宮)・先鋒:岡崎高章(一宮)

Welcome!! 新入会員

氏名	天野敦之	澤田陽俊
生年月日	S56.4.17	S56.10.22
支部	鶴舞	半田
出身校	米田柔整	名古屋福祉
段位	-	初段
趣味	マラソン	ランニング



snapshot

↑天野敦之会員
名古屋シティマラソンにて、スタート前に水谷病院リハビリスタッフの仲間と(ナゴヤドーム)。
5年連続参加で、ベストタイムはハーフで1時間26分40秒。



尾張旭市と災害救護協定締結

5月30日(月)、本会と尾張旭市との間で「災害時の柔道整復師救護活動に関する協定」が結ばれた。名古屋市・愛知県・岡崎市に続き4番目の締結となる。



本会より小林事業部長、濱 巧支部長、小平真司会員(尾張旭市)と、尾張旭市より総務部長や災害対策室長らが同席するなか調印式が行われ、森川会長と水野義則市長が協定書に署名した。

過去の3協定とは違い、「柔道整復師が避難所等で骨折、脱臼、打撲、捻挫などのけがを負った人へ施術を行うことを目的とする」と明記されており、柔道整復師の本来の業務が明確化されていることが本協定の特筆すべきところである。災害対策室長が柔道経験者で本会に理解があったこと、日整や本会の防災協定の実績を評価してもらったことなど、さまざまな要素が今回の締結の実現と協定内容の背景にある。

新 組織構成 (職務分担)

会長 森川伸治	副会長 藤川和秀	副会長 長谷川貴一	監事 内田光昭 金田圭一				
経理部 河合修宏	保険部 山口雅彦	事業部 小林弘治	柔道部 春日井和幸	総務部 早川岩雄	学術部 寛 芳幸	広報部 古賀 一	介護部 長瀬理次
部員 松田吉弘 小林 茂	部員 河合一弘 松浦洋雅	部員 河合一弘 井上哲三	部員 夫馬喜久治 中村 太	部員 山本正大 神谷徳太郎	部員 佐野 恵 大口明良	部員 櫻木憲一 横井達典	部員 倉橋健司 内田栄治
療養費 適正調査 委員会	災害対策 委員会 アスレチック トレーナー 委員会	組織強化 委員会	学術 委員会	I T 委員会	機能訓練 研修 委員会		

支部長	支 部 担 当 者								
	総務	経理	保険	学術	広報	事業	柔道	介護	
鶴舞	石田真由美	松浦洋雅	菅沼英明	松浦洋雅	赤松徳浩	山本 篤	松浦洋雅	石田雅明	吉田良樹
笠寺	倉橋健司	植園博志	横井達也	早川信義	竹上 勝	山口敬史	矢野康治	青木保宏	竹上 勝
大曾根	濱 巧	船橋裕計	濱 巧	濱 巧	大口明良	横井達典	押谷昌之	加藤彰一	平岩治郎
中村	池村三行	大橋孝孝	伊藤浩喜	遠藤享昭	佐藤隆史	半谷和男	水谷文彦	間瀬吉見	伊藤貴啓
熱田	小林 茂	國保 晋	小林 茂	林 厚宏	山岸裕幸	本田富彦	水谷 浩	平原春一	白川恵三
一宮	木村雅克	野田龍一	小林康夫	村瀬 茂	井垣高治	櫻木憲一	神田達樹	夫馬喜久治	三谷 誉
半田	松田吉弘	木之本達明	鬼崎清幸	月野義明	山田直樹	室谷 勉	石川 真	森 正仁	桑子也和
刈谷	竹内健二	今野雅信	安原茂浩	鈴木伸二	吉田実機	神谷 昇	星野彰二	角谷竜彦	竹内健二
岡崎	石川益郎	山本正大	永田重雄	永田重雄	石川英一郎	菅沼秀生	黒瀬広幸	作田新之助	井上 浩
豊橋	河合一弘	源田 実	河合一弘	永井宏和	林 秀樹	齋藤禎久	夏目隆義	河合敏次	田口俊三

各委員会委員		(青字太字は担当副会長 太字下線は委員長)		愛知県接骨師会共済会		
療養費適正調査委員会	藤川和秀 古賀 一 河合一弘	長谷川貴一 小林弘治 松浦洋雅	山口雅彦 春日井和幸 早川信義	早川岩雄 長瀬理次 月野義明	河合修宏 内田光昭 金田圭一	会長 藤川和秀 副会長 内田光昭 会計責任者 河合修宏
組織強化委員会	長谷川貴一 古賀 一	藤川和秀 小林弘治	早川岩雄 春日井和幸	河合修宏 長瀬理次	山口雅彦 中村 太 寛 芳幸 森 真由美	総務担当 小林 茂 監事 佐野 恵
学術委員会	長谷川貴一	寛 芳幸	服部洋平	齋藤哲也(アドバイザー)	愛知県柔道整復師連盟	
災害対策委員会	藤川和秀 石川 真	小林弘治 星野彰二	松浦洋雅 黒瀬広幸	矢野康治 夏目隆義	水谷文彦 水谷 浩 浅野壽康(災害無縁連盟代表)	委員長 森川伸治 副委員長 長谷川貴一 会計責任者 河合一弘
アスレチックトレーナー委員会	藤川和秀	小林弘治	井上哲三	相羽秀昭	井原正晴	総務担当責任者 早川岩雄 監事 月野義明
機能訓練研修委員会	長谷川貴一	長瀬理次	加藤博史	竹内健二	支部担当者	
I T委員会	長谷川貴一	古賀 一	横井達典	室谷 勉	石田真由美 濱 巧 小林 茂 松田吉弘 石川益郎	
選挙管理委員会	浅野壽康 河内 保	山本カヨ子 今野雅信	丸谷康男 作田新之助	蜂屋隆行 鎌田雅祐	平岩一郎 大橋孝孝	倉橋健司 池村三行 木村雅克 松田吉弘 竹内健二
愛整介護ステーション等介護関連担当	長谷川貴一	長瀬理次				
本会顧問(敬称略)	藤川政人(参議院議員) 江崎鐵磨・丹羽秀樹(衆議院議員) 久保田浩文・寺西 睦(愛知県議員) 横井利明(名古屋市議員) 楠木充明(愛知県医師会長) 米田 貴(特定医療法人米田病院理事長) 伊藤義博(愛知県柔道連盟会長)					
蔵富恒彦(弁護士)	遠山典志(公認会計士)	長谷川歌子(司法書士)	佐久間稔晴	柳田松三		